

長岡京市「障がい福祉計画」「障がい者（児）福祉基本計画」 策定のための事業所アンケート調査報告

1. 調査概要

■ 目的

本市における障がい福祉サービス等の提供における現状と課題、また、事業所のこれまでの事業実績及び今後の事業予定を把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的とし、実施した。

■ 方法

郵送による配布・回収

■ 調査期間

平成 26 年 8 月 20 日～平成 26 年 9 月 10 日

■ 対象と回収の状況

対象（件数）：平成 26 年 4 月に長岡京市の支給決定者が利用した、京都府下の障がい福祉サービス法人 90 件

有効回答数：68 件（事業所数）

有効回答率：75.6%

※ 複数の事業所を運営している法人において事業所ごとに回答している場合もあり、有効回答数は事業所数で計上した。

2. 調査結果

1. 障がい福祉サービスの提供状況と今後の計画

(1) 各サービスの提供事業所数と今後の計画

サービス提供事業所は「就労継続支援（B型）」が最も多く26件、次いで「生活介護」が25件、「居宅介護」が22件、「移動支援」が19件、「重度訪問介護」が18件などとなっています。

乙訓圏域内で今後の増員・新規参入を予定しているサービスは「共同生活援助」「計画相談支援」が2件、「居宅介護」「重度訪問介護」「行動援護」「生活介護」「障害児相談支援」が1件となっています。

■各サービスの提供事業所数

サービス	事業所数	今後の増員・新規参入(平成26～29年度)			
		予定施設数(合計)	定員数(合計)	乙訓圏域内	
				施設数	定員数
居宅介護	22	3	35	1	20
重度訪問介護	18	3	7	1	2
行動援護	12	2	12	1	2
同行援護	6	1	5	0	0
重度障害者等包括支援	0	0	0	0	0
生活介護	25	5	158	1	5
自立訓練(機能訓練)	2	0	0	0	0
自立訓練(生活訓練)	5	0	0	0	0
宿泊型自立訓練	1	0	0	0	0
就労移行支援	6	0	0	0	0
就労継続支援(A型)	9	4	100	0	0
就労継続支援(B型)	26	1	20	0	0
療養介護	2	0	0	0	0
短期入所	17	2	14	0	0
共同生活援助	12	3	54	2	23
施設入所支援	13	1	48	0	0
計画相談支援	17	4	189	2	89
地域移行支援	7	1	2	0	0
地域定着支援	4	1	12	0	0
移動支援	19	2	15	0	0
地域活動支援センター	7	1	12	0	0
訪問入浴サービス	1	0	0	0	0
日中一時支援	4	0	0	0	0
生活サポート	1	0	0	0	0
児童発達支援	6	0	0	0	0
医療型児童発達支援	1	0	0	0	0
放課後等デイサービス	4	2	15	0	0
保育所等訪問支援	2	1	5	0	0
障害児相談支援	6	1	2	1	2

※ 今後増員・新規参入予定であると回答した事業所のうち「今後の増員・新規参入予定の定員数」が未記入の場合がありました。そのため、定員数は回答があった分のみの集計となっています。

(2) 具体的な時期や規模は未定だが平成32年までに参入を検討しているサービス

「計画相談支援」が最も多く10件、次いで「共同生活援助」が6件、「同行援護」が5件、「行動援護」「生活介護」「就労継続支援（B型）」が4件などとなっています。

■平成32年までに参入を検討しているサービス

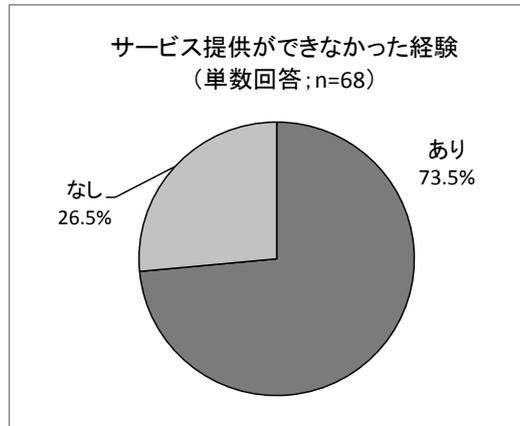
(複数回答;n=29)

	実数	比率(%)
居宅介護	1	3.4
重度訪問介護	1	3.4
行動援護	4	13.8
同行援護	5	17.2
重度障害者等包括支援	0	0.0
生活介護	4	13.8
自立訓練(機能訓練)	0	0.0
自立訓練(生活訓練)	0	0.0
宿泊型自立訓練	0	0.0
就労移行支援	3	10.3
就労継続支援(A型)	3	10.3
就労継続支援(B型)	4	13.8
療養介護	0	0.0
短期入所	2	6.9
共同生活援助	6	20.7
施設入所支援	0	0.0
計画相談支援	10	34.5
地域移行支援	0	0.0
地域定着支援	1	3.4
移動支援	2	6.9
地域活動支援センター	1	3.4
訪問入浴サービス	0	0.0
日中一時支援	1	3.4
生活サポート	1	3.4
児童発達支援	2	6.9
医療型児童発達支援	1	3.4
放課後等デイサービス	3	10.3
保育所等訪問支援	1	3.4
障害児相談支援	1	3.4
その他	3	10.3
合計	60	206.9

2. 障がい福祉サービスの受け入れの現状について

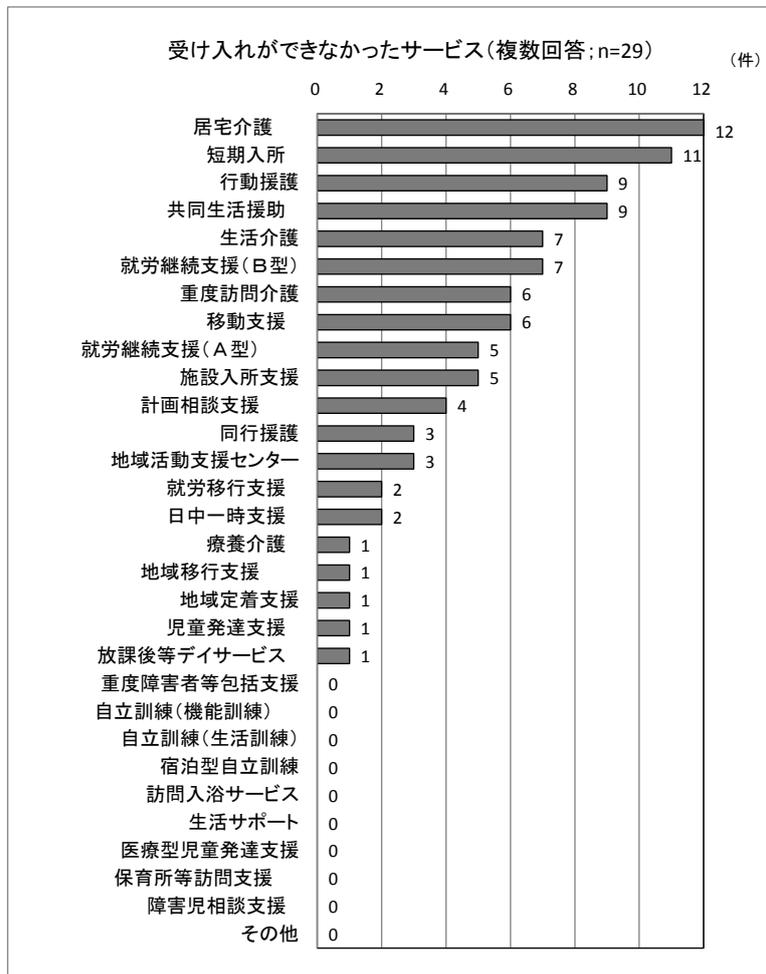
(1) 利用者からの依頼に対してサービス提供ができなかったこと

「あり」が73.5% (50件)、「なし」が26.5% (18件) となっています。



■ 受け入れができなかったサービス

「居宅介護」が最も多く12件、次いで「短期入所」が11件、「行動援護」「共同生活援助」が9件、「生活介護」「就労継続支援(B型)」が7件などとなっています。



(2) 受け入れができなかった理由

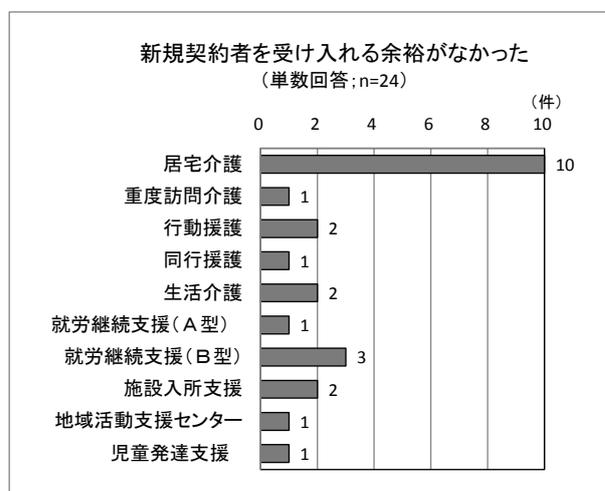
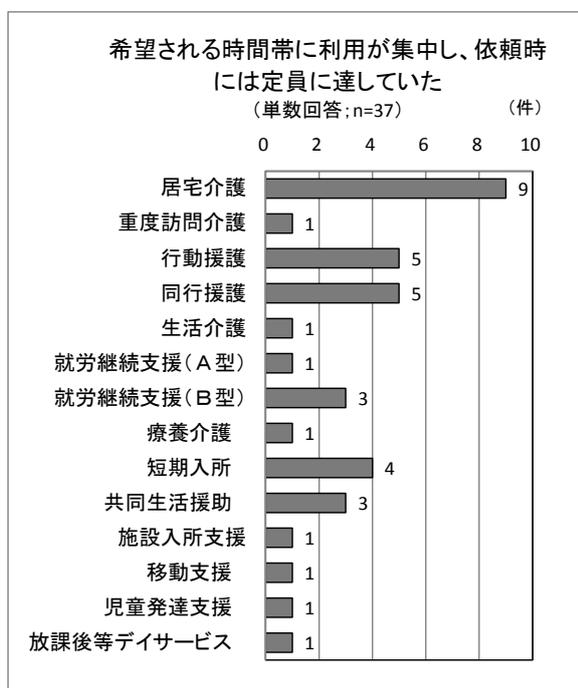
「希望される時間帯に利用が集中し、依頼時には定員に達していた」が最も多く 37 件、次いで「新規契約者を受け入れる余裕がなかった（職員体制など）」が 24 件、「事業所では対応できない困難ケースだった（障がい種別、障がい程度などによる）」が 14 件、「希望される時間帯に、事業所としてサービス提供していなかった（夜間、休祝日など）」が 4 件、「その他」が 8 件となっています。

「希望される時間帯に利用が集中し、依頼時には定員に達していた」においては、「居宅介護」が最も多く 9 件、「行動援護」「同行援護」が 5 件などとなっています。

■ 受け入れできなかった理由（複数回答;2）

理由	件数
希望される時間帯に利用が集中し、依頼時には定員に達していた	37
希望される時間帯に、事業所としてサービス提供していなかった（夜間、休祝日など）	4
事業所では対応できない困難ケースだった（障がい種別、障がい程度などによる）	14
新規契約者を受け入れる余裕がなかった（職員体制など）	24
その他	8

■ 理由とサービス



【希望される時間帯に、事業所としてサービス提供していなかった（夜間、休祝日など）：合計 4 件】

- ・ 居宅介護/重度訪問介護/施設入所支援/地域定着支援・・・各 1 件

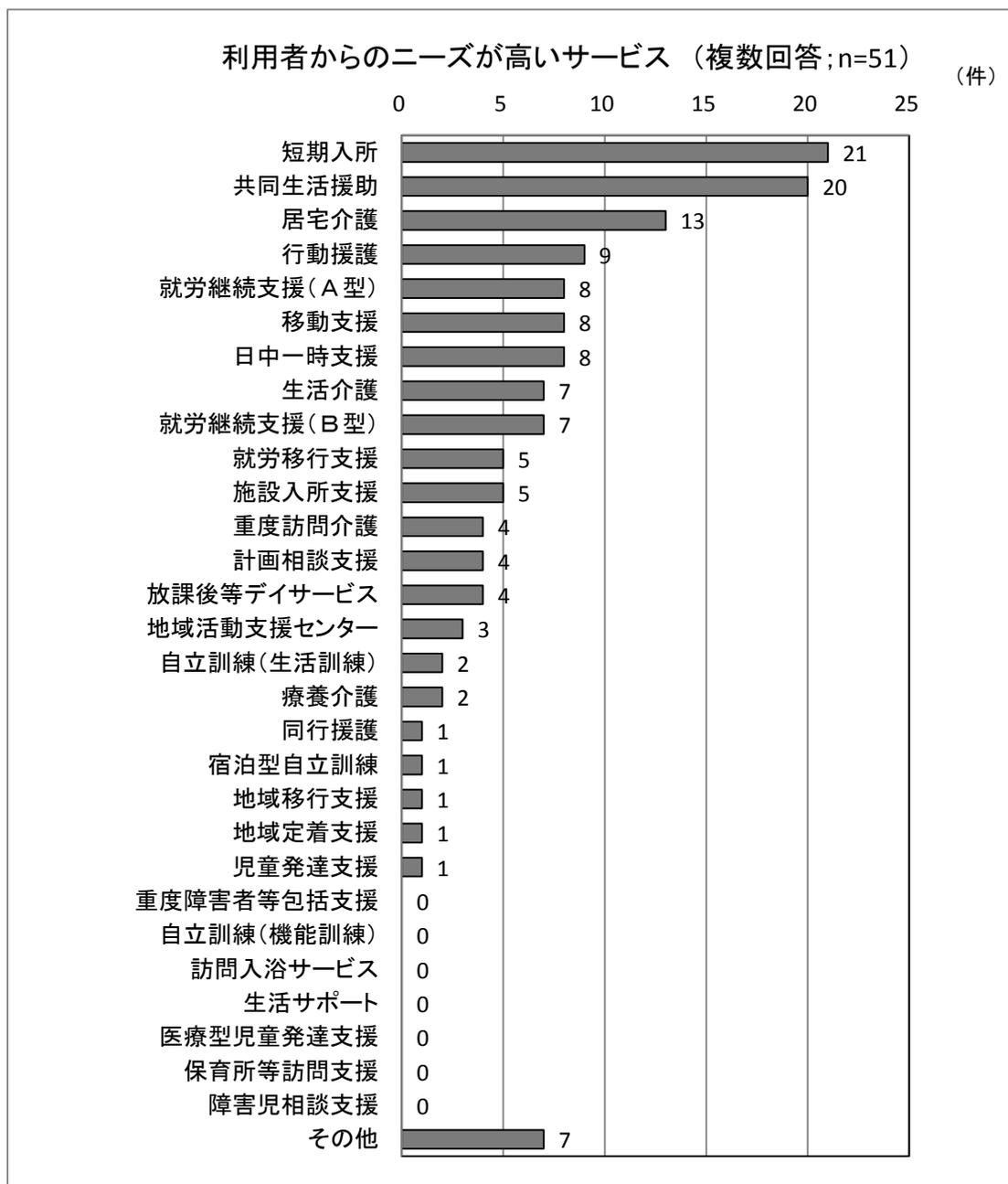
【事業所では対応できない困難ケースだった（障がい種別、障がい程度などによる）：合計 14 件】

- ・ 生活介護/就労継続支援（B型）・・・各 3 件
- ・ 短期入所/施設入所支援・・・各 2 件
- ・ 就労移行支援/就労継続支援（A型）/共同生活援助/計画相談支援・・・各 1 件

3. 利用者からのニーズが高いサービスについて

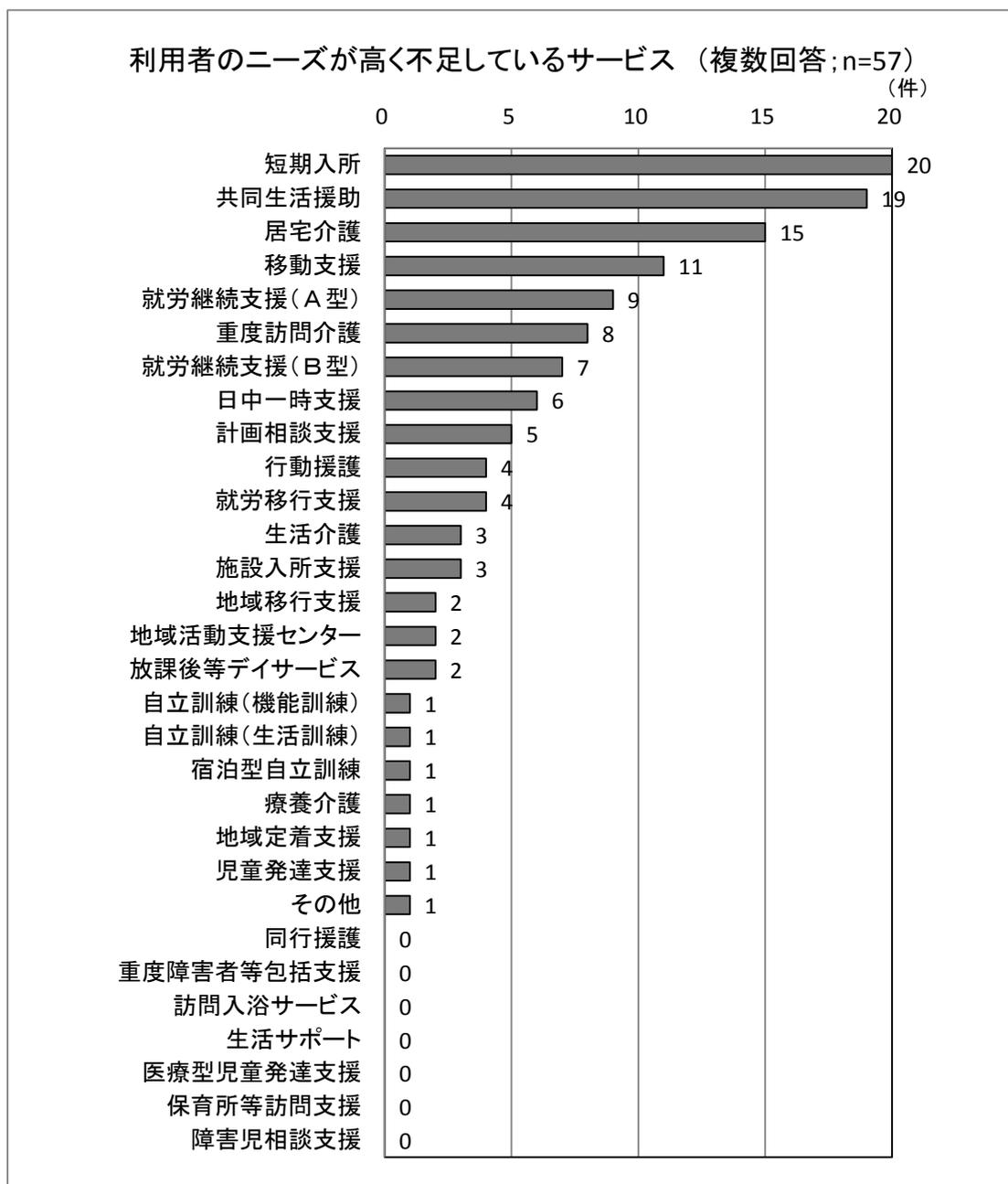
(1) 利用者からのニーズの高いサービス

「短期入所」が最も多く 21 件、次いで「共同生活援助」が 20 件、「居宅介護」が 13 件、「行動援護」が 9 件などとなっています。



(2) 利用者からのニーズが高く不足しているサービス

「短期入所」が最も多く20件、次いで「共同生活援助」が19件、「居宅介護」が15件、「移動支援」が11件などとなっています。



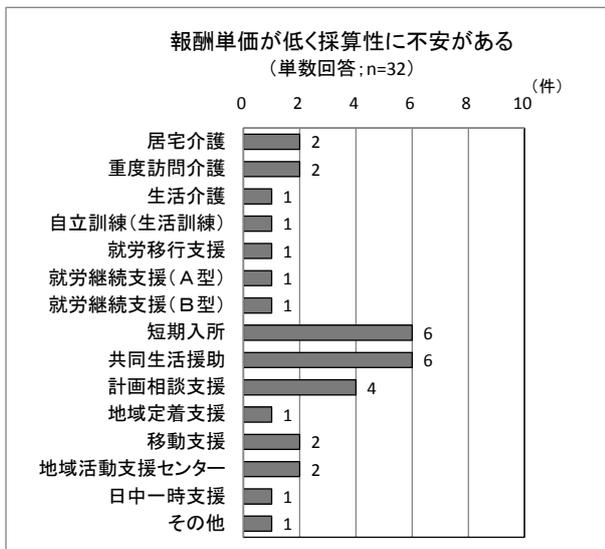
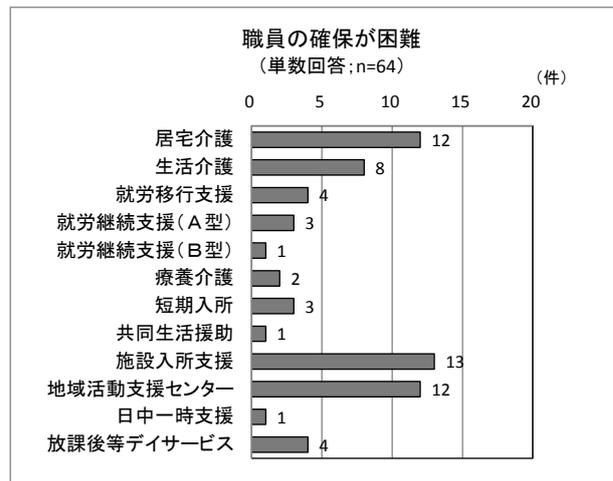
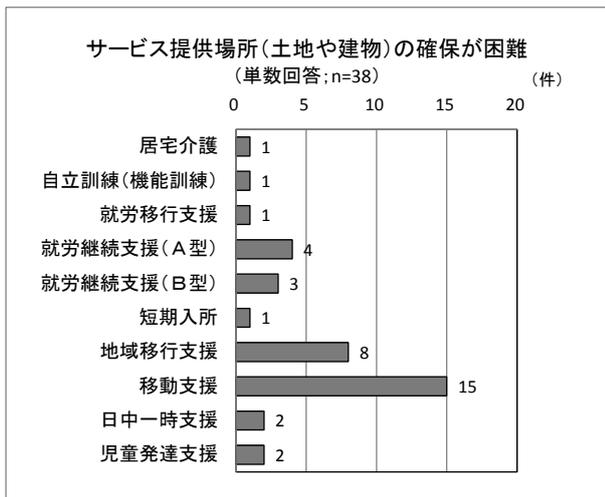
(3) 定員増員や新規参入が進まない理由

理由は「職員の確保が困難」が最も多く 64 件、次いで「サービス提供場所（土地や建物）の確保が困難」が 38 件、「報酬単価が低く採算性に不安がある」が 32 件、「利用者需要の見込みが立ってづらい」が 18 件などとなっています。

「職員の確保が困難」においては「施設入所支援」が最も多く 13 件、「居宅介護」「地域活動支援センター」が 12 件などとなっています。

■ 定員増員や新規参入が進まない理由(複数回答;2)

理由	件数
利用需要の見込みが立ってづらい	18
利用者の継続的な確保が困難	12
サービス提供場所(土地や建物)の確保が困難	38
職員の確保が困難	64
報酬単価が低く採算性に不安がある	32
わからない	2
その他	6



【利用需要の見込みが立ってづらい：合計 18 件】

- ・ 短期入所・・・3 件
- ・ 就労移行支援/就労継続支援（A型）/就労継続支援（B型）・・・各 2 件
- ・ 居宅介護/重度訪問介護/行動援護/同行援護/自立訓練（機能訓練）/宿泊型自立訓練/地域移行支援/移動支援/児童発達支援/・・・各 1 件

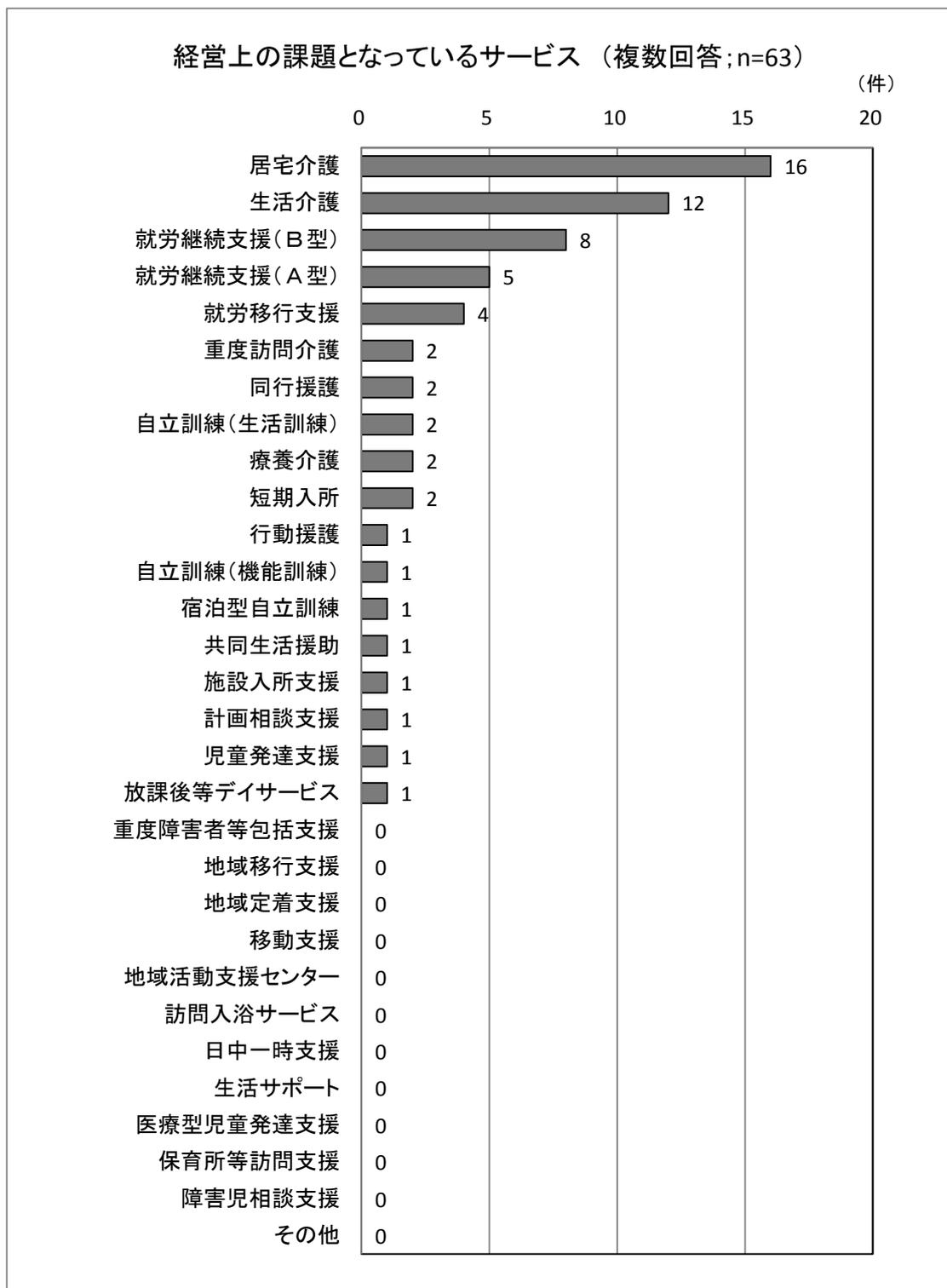
【利用者の継続的な確保が困難：合計 12 件】

- ・ 就労移行支援/移動支援・・・各 2 件
- ・ 居宅介護/自立訓練（機能訓練）/就労継続支援（A型）/就労継続支援（B型）/短期入所/地域移行支援/日中一時支援/児童発達支援・・・各 1 件

4. 経営上の課題となっているサービスについて

(1) 経営上の課題となっているサービス

「居宅介護」が最も多く16件、次いで「生活介護」が12件、「就労継続支援（B型）」が8件、「就労継続支援（A型）」が5件などとなっています。



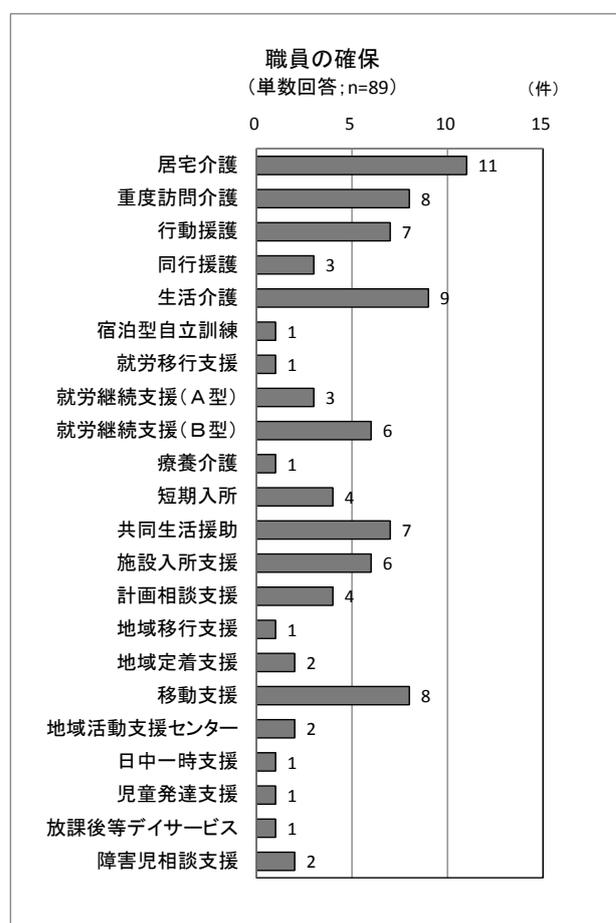
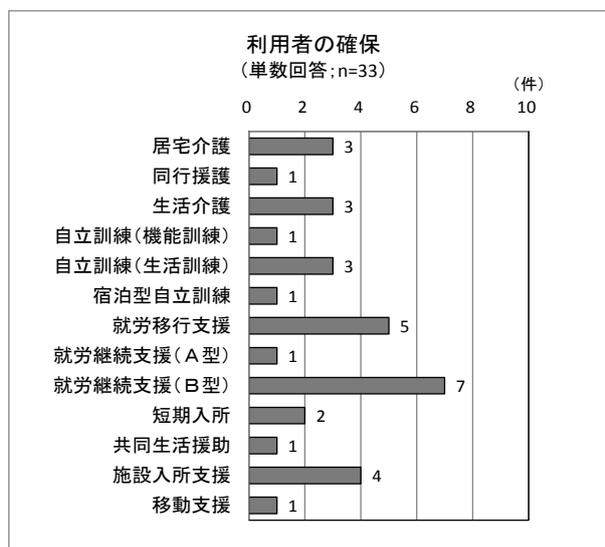
(2) 改善したい経営上の課題

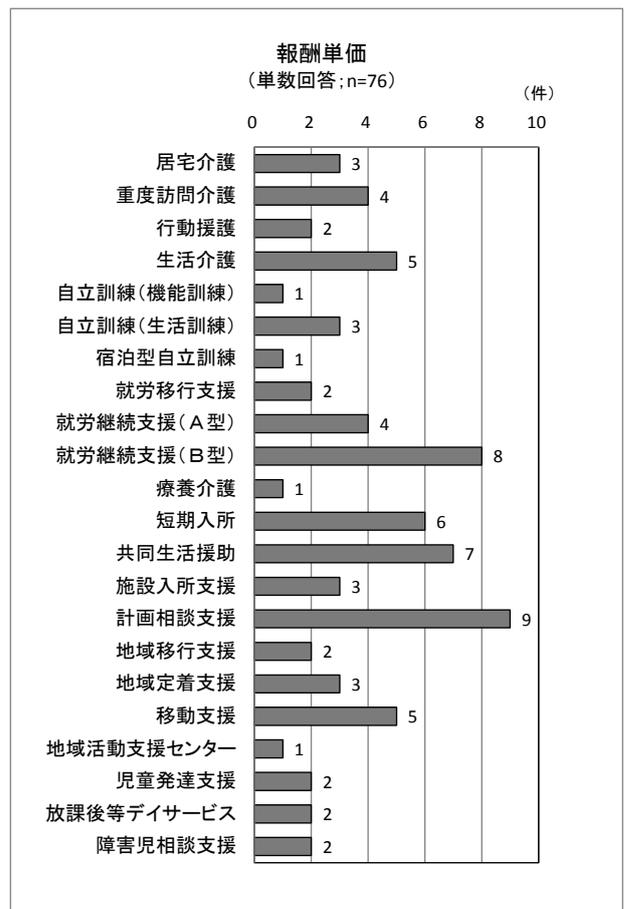
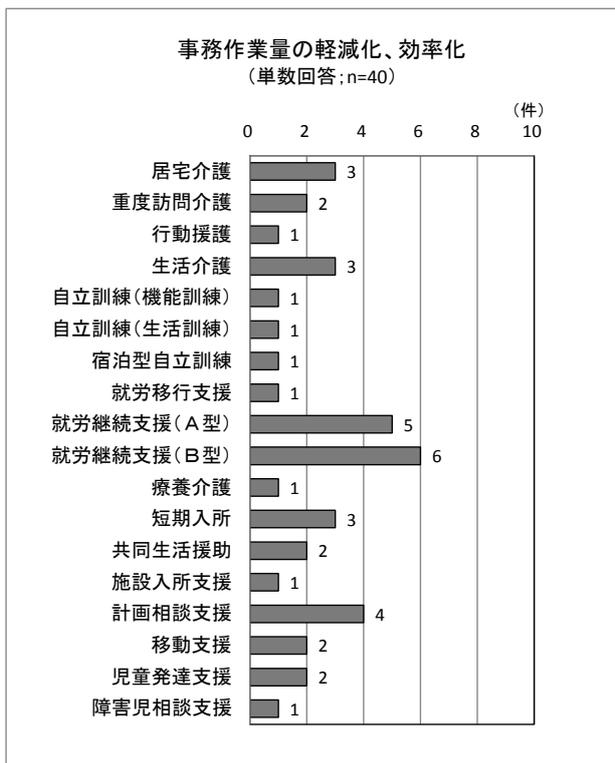
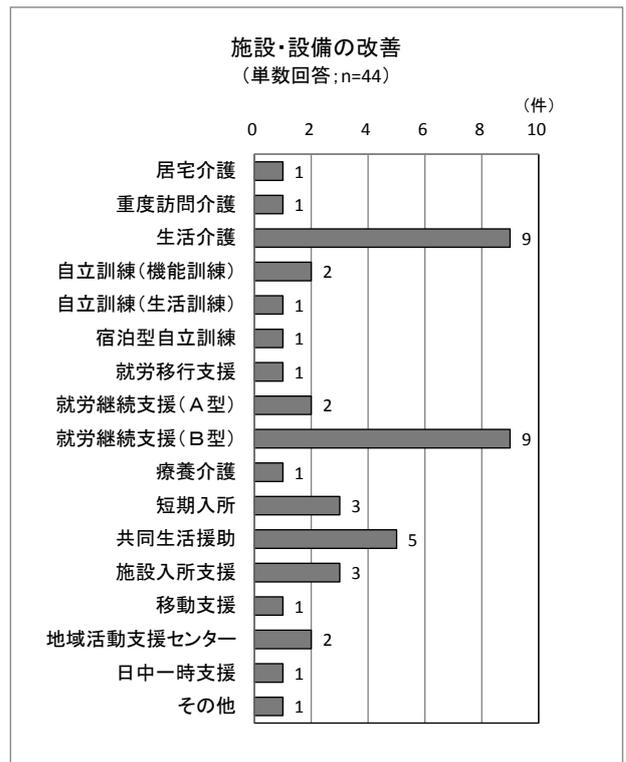
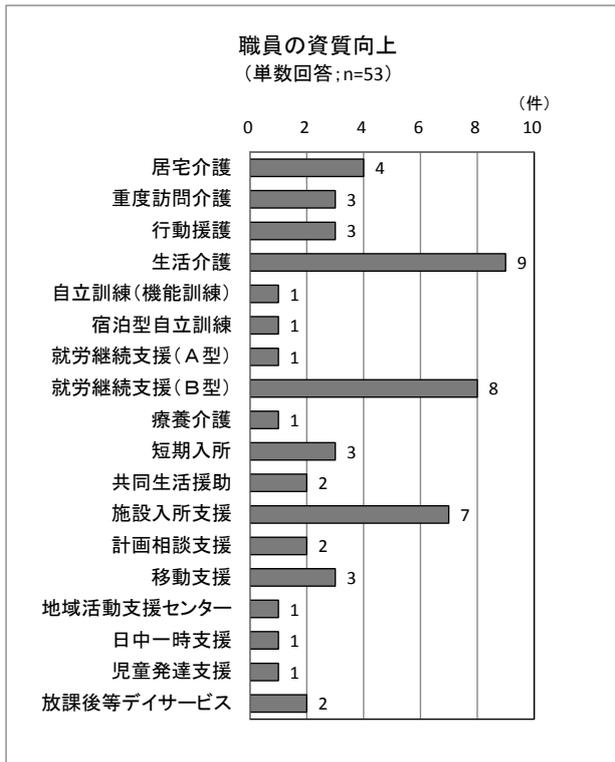
理由は「職員の確保」が最も多く89件、次いで「報酬単価」が76件、「職員の資質向上」が53件、「施設・設備の改善」が44件、「事務作業量の軽減化、効率化」が40件などとなっています。

「職員の確保」においては「居宅介護」が最も多く11件、次いで「生活介護」が9件、「重度訪問介護」「移動支援」が8件などとなっています。

■改善したい経営上の課題(複数回答;3)

理由	件数
特に経営上の課題を感じない	1
事業計画(経営計画)通りに見通しをもって運営できている	5
利用者の確保	33
職員の確保	89
職員の資質向上	53
施設・設備の改善	44
事務作業量の軽減化、効率化	40
必要な情報の入手	12
市町村等との連携	20
利用者や家族の制度に対する理解	9
市民、近隣住民の理解	7
報酬単価	76
その他	3





【特に経営上の課題を感じない：1件】

- ・ 就労継続支援（B型）・・・1件

【事業計画（経営計画）通りに見通しをもって運営できている：合計5件】

- ・ 居宅介護・・・4件
- ・ 行動援護・・・1件

【必要な情報の入手：合計12件】

- ・ 居宅介護/行動援護・・・各3件
- ・ 同行援護/生活介護/就労移行支援/就労継続支援（B型）/短期入所/地域定着支援合計・・・各1件

【市町村等との連携：合計20件】

- ・ 就労継続支援（B型）・・・3件
- ・ 居宅介護/重度訪問介護/生活介護・・・各2件
- ・ 行動援護/同行援護/自立訓練（生活訓練）/療養介護//短期入所/計画相談支援/地域移行支援/地域定着支援/移動支援/日中一時支援/放課後等デイサービス・・・各1件

【利用者や家族の制度に対する理解：合計9件】

- ・ 居宅介護/重度訪問介護/行動援護/就労移行支援/計画相談支援/地域移行支援/地域定着支援/移動支援/障害児相談支援・・・各1件

【市民、近隣住民の理解：合計7件】

- ・ 居宅介護/生活介護/共同生活援助/施設入所支援/地域移行支援/地域定着支援/その他・・・各1件

5. 自由記述

■ 現状や課題、今後の方向性、事業充実のために必要とすることについて

【現状と課題】

延べ76件の意見があり、以下の分類で整理しました。

・ 職員の不足	12
・ 利用者の確保	10
・ 利用者の高齢化	8
・ 収入が少ない	7
・ 希望者に対応しきれていない	6
・ 設備・施設の改善	5
・ 行政からの支援	4
・ 他の業種・事業所などとの連携	3
・ 計画相談支援	3
・ 医療との連携強化	2
・ 職員の養成	2
・ 利用者家族の高齢化	2
・ その他	12

【今後の方向性】

延べ19件の意見があり、以下の分類で整理しました。

・ 業務の拡大	9
・ 業務内容の充実・移行	3
・ 利用者の増加	3
・ その他	4

【業務拡充のための条件】

延べ29件の意見があり、以下の分類で整理しました。

・ 職員の増加	6
・ 職員の質の向上	3
・ 作業量の増加	3
・ 用地の取得	2
・ 資金	2
・ 職員の労働環境の改善	2
・ その他	11

■ 相談体制やサービスの情報提供について、不足していることや今後取り組むべきことについて
延べ 45 件の意見があり、以下の分類で整理しました。

・ 関連事業所との連携が不足	8
・ 体制が定着していない	7
・ 全体的に情報が不足	5
・ 事務作業が煩雑	4
・ 職員の報酬が低い	4
・ 情報の共有が必要	4
・ 相談員の質の向上	3
・ 職員の数が不足	3
・ 障がい者就労支援の向上	2
・ その他	5

■ 長岡京市の計画策定にあたって

延べ 18 件の意見があり、以下の分類で整理しました。

・ 現制度を拡充	8
・ 市民の啓発を希望	2
・ 自治体間の連携が必要	2
・ その他	6

長岡京市「障がい福祉計画」「障がい者（児）福祉基本計画」 策定のための事業所アンケート調査票

－ はじめに －

「長岡京市障がい福祉計画（第三期計画）」の計画期間が平成26年度で終了となるため、今年度、第四期計画（平成27年度～平成29年度）の策定を行うこととなりました。

また、「第四次長岡京市障がい者（児）福祉基本計画」も平成27年度で終了となるため、平成27年度に第五次計画（平成28年度～平成32年度）の策定を予定しています。

この調査票は、本市における障がい福祉サービス等の提供における現状と課題、また、貴事業所のこれまでの事業実績及び今後の事業予定を把握するためのものです。

調査結果は、計画策定の基礎データとし、本市の障がい者福祉の推進に活用します。

お忙しいところ誠に恐れ入りますが、ご協力をお願いいたします。

平成26年8月

長岡京市

－ ご記入にあたって －

- それぞれ該当する項目をご記入ください。
- 質問に対するご意見がない場合は、その欄は空白のままにしてください、「なし」とご記入ください。
- この調査は、団体名を含め、公表を前提としてご回答ください。
- 付属資料として既存の資料がある場合は添付してください。
- ご回答は、**9月10日（水）まで**に、同封の返信用封筒でお寄せください。

－ 【この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします】 －

京都府長岡京市開田一丁目1番1号 長岡京市健康福祉部障がい福祉課

電話：(075) 955-9549 ファクス：(075) 952-0001

電子メール：syougai-fukushi@city.nagaokakyo.kyoto.jp

◎貴事業所のプロフィールを教えてください。

法人名			
事業所名 (複数記入可)			
電話番号		記入者氏名	

※事業所を複数運営されている法人は、できるだけ1枚の調査票にまとめてご回答ください。

■A. 今後のサービスの提供意向について、お聞かせください。

問1 貴事業所の障がい福祉サービス提供状況と、今後の計画について、教えてください。

障がい福祉サービス名	現在の提供状況			今後の増員・新規参入予定	
	定員数	利用者数		⇒ 予定定員	予定時期(年度)
			長岡京市の利用者		
(記入例) 5. 生活介護	30人	30人	17人	40人	平成 26・27・28・29
自立支援給付	1. 居宅介護				平成 26・27・28・29
	2. 重度訪問介護				平成 26・27・28・29
	3. 行動援護				平成 26・27・28・29
	4. 同行援護				平成 26・27・28・29
	5. 重度障害者等包括支援				平成 26・27・28・29
	6. 生活介護				平成 26・27・28・29
	7. 自立訓練(機能訓練)				平成 26・27・28・29
	8. 自立訓練(生活訓練)				平成 26・27・28・29
	9. 宿泊型自立訓練				平成 26・27・28・29
	10. 就労移行支援				平成 26・27・28・29
	11. 就労継続支援(A型)				平成 26・27・28・29
	12. 就労継続支援(B型)				平成 26・27・28・29
	13. 療養介護				平成 26・27・28・29
	14. 短期入所				平成 26・27・28・29
	15. 共同生活援助				平成 26・27・28・29
	16. 施設入所支援				平成 26・27・28・29

※「現在の提供状況」は平成26年7月を基準としてください。ただし、7月の状況が不明な場合は、把握されている最新情報をご記入ください。

■B. サービスの受け入れ（サービス提供）の現状について、お聞かせください。

問1 貴事業所では、利用者からの依頼に対して、受け入れ（サービス提供）できなかったことがありますか。どちらかに○を付けてください。

- ①. ある …問2へ進む ②. ない … Cへ進む

問2 受け入れ（サービス提供）できなかったサービスは何ですか。下記のサービスの番号をご記入ください。

また、その理由を次の選択肢から2つまで選び、ご記入ください。

1. 希望される時間帯に利用が集中し、依頼時には定員に達していた
2. 希望される時間帯に、事業所としてサービス提供していなかった（夜間、休祝日など）
3. 事業所では対応できない困難ケースだった（障がい種別、障がい程度などによる）
4. 新規契約者を受け入れる余裕がなかった（職員体制など）
5. その他 → 回答欄にその他の理由をご記入ください

- | | | | | |
|-----------|-------------------------|-------------|----------|-------------|
| ①居宅介護 | ②重度訪問介護 | ③行動援護 | ④同行援護 | ⑤重度障害者等包括支援 |
| ⑥生活介護 | ⑦自立訓練（機能訓練） | ⑧自立訓練（生活訓練） | ⑨宿泊型自立訓練 | |
| ⑩就労移行支援 | ⑪就労継続支援（A型） | ⑫就労継続支援（B型） | ⑬療養介護 | |
| ⑭短期入所 | ⑮共同生活援助 | ⑯施設入所支援 | | |
| ⑰計画相談支援 | ⑱地域移行支援 | ⑲地域定着支援 | | |
| ⑳移動支援 | ㉑地域活動支援センター | ㉒訪問入浴サービス | | |
| ㉓日中一時支援 | ㉔生活サポート | | | |
| ㉕児童発達支援 | ㉖医療型児童発達支援 | ㉗放課後等デイサービス | | |
| ㉘保育所等訪問支援 | ㉙障害児相談支援 | | | |
| ③〇その他 | → 回答欄に具体的なサービス名をご記入ください | | | |

サービスの番号

受け入れできなかった理由

それぞれ1つを選択	それぞれ2つまで選択	その他の理由があればご記入ください
(記入例) ⑬ →	(記入例) 1、4	
→		
→		
→		
→		
→		
→		

■C. 必要とされている障がい福祉サービスについて、お聞かせください。

*** 貴事業所で提供されていないサービスについてでも構いません。**

問1 利用者からは、どのような障がい福祉サービスを望む声が多いですか。
下記のサービスの番号をご記入ください。(複数回答可)

■記入欄

問2 利用者から望む声が多いけれど、不足していると感じられる障がい福祉サービスはありますか。下記のサービスの番号をご記入ください。
また、それらのサービスについて、定員増員や新規参入が進まない理由は何だと思われるですか。次の選択肢から2つまで選び、ご記入ください。

- | | |
|-----------------------------|------------------|
| 1. 利用需要の見込が立てづらい | 2. 利用者の継続的な確保が困難 |
| 3. サービス提供場所(土地や建物)の確保が困難 | 4. 職員の確保が困難 |
| 5. 報酬単価が低く採算性に不安がある | 6. わからない |
| 7. その他 → 回答欄にその他の理由をご記入ください | |

- | | | | | |
|------------------------------|-------------|-------------|----------|-------------|
| ①居宅介護 | ②重度訪問介護 | ③行動援護 | ④同行援護 | ⑤重度障害者等包括支援 |
| ⑥生活介護 | ⑦自立訓練(機能訓練) | ⑧自立訓練(生活訓練) | ⑨宿泊型自立訓練 | |
| ⑩就労移行支援 | ⑪就労継続支援(A型) | ⑫就労継続支援(B型) | ⑬療養介護 | |
| ⑭短期入所 | ⑮共同生活援助 | ⑯施設入所支援 | | |
| ⑰計画相談支援 | ⑱地域移行支援 | ⑲地域定着支援 | | |
| ⑳移動支援 | ㉑地域活動支援センター | ㉒訪問入浴サービス | | |
| ㉓日中一時支援 | ㉔生活サポート | | | |
| ㉕児童発達支援 | ㉖医療型児童発達支援 | ㉗放課後等デイサービス | | |
| ㉘保育所等訪問支援 | ㉙障害児相談支援 | | | |
| ⑳その他 → 回答欄に具体的なサービス名をご記入ください | | | | |

サービスの番号

定員増員や新規参入が進まない理由

それぞれ1つを選択	それぞれ2つまで選択	その他の理由があればご記入ください
(記入例) ⑪	(記入例) 2、3	

■D. 経営上の課題について、お聞かせください。

問1 円滑な事業運営を進める上で、改善したい（してもらいたい）経営上の課題はありますか。

貴事業所が実施しているサービスの番号を選択のうえ、それぞれのサービスの課題を、次の選択肢から3つまで選び、ご記入ください。

1. 特に経営上の課題を感じない
2. 事業計画（経営計画）通りに見通しをもって運営できている
3. 利用者の確保
4. 職員の確保
5. 職員の資質向上
6. 施設・設備の改善
7. 事務作業量の軽減化、効率化
8. 必要な情報の入手
9. 市町村等との連携
10. 利用者や家族の制度に対する理解
11. 市民、近隣住民の理解
12. 報酬単価
13. その他 → 回答欄にその他の課題をご記入ください

- ①居宅介護
- ②重度訪問介護
- ③行動援護
- ④同行援護
- ⑤重度障害者等包括支援
- ⑥生活介護
- ⑦自立訓練（機能訓練）
- ⑧自立訓練（生活訓練）
- ⑨宿泊型自立訓練
- ⑩就労移行支援
- ⑪就労継続支援（A型）
- ⑫就労継続支援（B型）
- ⑬療養介護
- ⑭短期入所
- ⑮共同生活援助
- ⑯施設入所支援
- ⑰計画相談支援
- ⑱地域移行支援
- ⑲地域定着支援
- ⑳移動支援
- ㉑地域活動支援センター
- ㉒訪問入浴サービス
- ㉓日中一時支援
- ㉔生活サポート
- ㉕児童発達支援
- ㉖医療型児童発達支援
- ㉗放課後等デイサービス
- ㉘保育所等訪問支援
- ㉙障害児相談支援
- ㉚その他 → 回答欄に具体的なサービス名をご記入ください

サービスの番号	改善したい経営上の課題
↓	↓
それぞれ 1つ を選択	それぞれ 3つまで 選択
(記入例) ①	(記入例) 3、4、8
→	
→	
→	
→	
→	
→	
→	
→	
→	

■E. 以下の項目について、ご意見をお聞かせください。

問1 現在、貴事業所が提供している障がい福祉サービスについて、現状や課題、今後の方向性、事業充実のために必要とすることについて、ご意見をお聞かせください。

■記入欄

問2 相談体制やサービスの情報提供について、不足していることや、今後取り組むべきことについてお聞かせください。

■記入欄

問3 長岡京市の計画策定にあたり、その他、ご意見がありましたらご記入ください。

■記入欄

以上で質問は終了です。ご協力ありがとうございました。

*大変お手数ですが、同封の返信用封筒で、9月10日(水)までに長岡京市へご返送いただきますようお願い申し上げます。